

平成 30 年度 (2018 年度)



聖徳大学大学院

SEITOKU

看護学研究科

看護学専攻(修士課程)

2018年4月開設

入学試験要項

SEITOKU UNIVERSITY

Graduate School of Nursing Science

Division of Nursing Science

(Master's Program in Nursing Science)



看護現象を科学的に解明する研究を通して 看護学とチーム医療の発展に資する高度看護職者を養成

- 高度な組織管理、経営管理のできる能力を有するトップリーダー
- 協働する力とマネジメント力を有するミドルリーダー
- 大学等における組織マネジメント力・多職種連携の知識・技術を有する教育研究者

看護学研究科は、地域の保健医療福祉並びに教育環境の向上に寄与するために、「和」の精神と人間の尊厳を基盤とし、広範な視点から看護学の学識を教授し、高度専門職業人として、変化に創造的に対応できる看護学の専門的知識と技術及び教育研究能力をもつ人材の育成を教育目的としています。

少子高齢化に伴い、看護職が活躍する組織や組織を構成する人々の職種は多種多様となり、さらにケアの受け手である市民の意識は変わりつつあります。そのため、現場では多重課題を多職種で協働しながらチームとして質の高いケアの提供に繋げ、かつ組織運営や安定的な経営改善もできるような人材が求められています。また、看護現象を的確にとらえ、科学的かつ論理的に探究・分析し看護学を発展させると同時に、多職種が協働しながら課題解決していくことに応えられるような看護職を育成する学部位階での教育を担える教育研究者も必要となっています。

そこで、本研究科では、高度な組織管理、経営管理のできる能力を有するトップリーダー及び協働する力とマネジメント力を有するミドルリーダーの育成、並びに大学等における組織マネジメント力・多職種連携の知識・技術を有する教育研究者を育成します。

看護実践の質的向上に真摯な姿勢で取り組み、実践並びに教育の分野においてリーダーとして活躍したい人に入学いただきたいと思えます。

目次

看護学研究科の教育目的、アドミッション・ポリシー、教育課程（専門基礎科目・専門科目）	1
出願前相談について	2
専門科目について	3
平成30年度入試日程	4
看護学研究科の概要	4

修士課程

一般入試	7
社会人特別入試	8
入学者選抜に係る個別の入学資格審査について	9
■ 出願手続について	10
入学志願票記入方法	12
入学志願票記入例	13
■ 受験に関する注意事項	14
■ 合否通知	14
■ 入学手続について	14
■ 納付金等	15
■ 学生寮	15
パソコン・スマートフォン・携帯電話での合否確認方法	16
アクセスマップ	

看護学研究科の教育目的

地域の保健医療福祉並びに教育環境の向上に寄与するために、「和」の精神と人間の尊厳を基盤とし、広範な視点から看護学の学識を教授し、高度専門職業人として変化に創造的に対応できる看護学の専門的知識と技術及び教育研究能力をもった人材を育成します。

アドミッション・ポリシー

看護学研究科は、下記のような入学者を求めています。

- 1) 看護学の基本的な知識や技術を有している人
- 2) 看護実践及び看護学への強い関心と問題意識を有している人
- 3) 将来に対するビジョンと信念を有し、看護実践・看護学の発展に貢献する意欲を有する人
- 4) 看護実践の質的向上に真摯な姿勢で取り組み実践においてリーダーとして活躍したい人
- 5) 看護管理者又は看護教育者として活躍したい人

教育課程（専門基礎科目・専門科目）

《専門基礎科目》

必修科目：看護学研究法Ⅰ 看護マネジメント論 教育哲学 医療論理

選択科目：看護学研究法Ⅱ 看護学理論 看護継続教育論 保健・医療統計学

教育方法の理論 医療システム安全学 医療経営学 医療制度論 生涯教育論

《専門科目》

〈看護教育・管理学分野〉

看護教育学領域

看護教育学特論Ⅰ
看護教育学特論Ⅱ
看護教育学演習Ⅰ
看護教育学演習Ⅱ

看護管理学領域

看護管理学特論Ⅰ
看護管理学特論Ⅱ
看護管理学演習Ⅰ
看護管理学演習Ⅱ

〈実践看護学分野〉

成人看護学領域

成人看護学特論Ⅰ
成人看護学特論Ⅱ
成人看護学演習Ⅰ
成人看護学演習Ⅱ

老年看護学領域

老年看護学特論Ⅰ
老年看護学特論Ⅱ
老年看護学演習Ⅰ
老年看護学演習Ⅱ

母子看護学領域

母子看護学特論Ⅰ
母子看護学特論Ⅱ
母子看護学演習Ⅰ
母子看護学演習Ⅱ

精神看護学領域

精神看護学特論Ⅰ
精神看護学特論Ⅱ
精神看護学演習Ⅰ
精神看護学演習Ⅱ

地域看護学領域

地域看護学特論Ⅰ
地域看護学特論Ⅱ
地域看護学演習Ⅰ
地域看護学演習Ⅱ

出願前相談について

出願前に、下記の希望する分野・領域の研究指導教員との出願前相談を必ず行ってください。

相談後は入学志願票に相談した教員の署名・捺印をいただいでください。

研究指導教員のメールアドレスにご連絡ください。

分野・領域	研究指導教員 連絡先メールアドレス	特別研究内容
看護教育・管理学分野 ・看護教育学領域 ・看護管理学領域	水戸 美津子 教授 mitos@seitoku.ac.jp	看護管理・教育を含めた安全で効果的な看護提供システムの構築・機能化に関わる看護実践及び看護組織運営のあり方について探求する。
	米澤 弘恵 教授 yonezawa@seitoku.ac.jp	安全で質の高い倫理的看護ケア提供のための看護管理について、学生が関心のある先行研究の文献クリティークを通して、問題意識の明確化を図り、研究テーマの決定、研究方法の決定、研究計画立案、実施、分析、論文作成を指導する。
	岩永 秀子 教授 iwanaga.hideko@seitoku.ac.jp	看護学教育（看護基礎教育、継続教育）に関するテーマについて、受講生が各自の研究疑問に沿った文献検討、研究テーマの絞り込み、研究計画の立案、データ収集・分析および修士論文としてまとめるための指導を行う。
実践看護学分野 ・成人看護学領域 ・老年看護学領域 ・母子看護学領域 ・精神看護学領域 ・地域看護学領域	河田 みどり 教授 kawada.midori@seitoku.ac.jp	妊娠・出産期にある母子の母乳育児について、感染予防の視点からも安全に続けられるように看護ケアの方法について探求する。
	日下 修一 教授 kusaka@seitoku.ac.jp	精神看護学に関連するテーマとして、セルフケア理論、精神看護の歴史、アディクション看護、地域精神看護、触法精神障害者へのケア、精神障害者を持つ家族へのケア、精神科看護管理などを研究課題とし、これらに関する研究指導を行う。
	野原 真理 教授 nohara.mari@seitoku.ac.jp	健康増進政策の目的は地域のQOLを高めることであり、ソーシャルキャピタルが醸成されている地域ではQOLが高く、主観的な健康感が高い。保健師のソーシャルキャピタル醸成のための支援に必要な根拠としてのライフステージごとのソーシャルサポートと健康との関連を明らかにするための研究手法の指導、および実践の場での研究成果の還元について探求し、助言する。

専門科目について

看護学研究科では、専門科目に「看護教育・管理学分野」と「実践看護学分野」の2分野を置き、「看護教育・管理学分野」には「看護教育学」・「看護管理学」の2領域、「実践看護学分野」には「成人看護学」・「老年看護学」・「母子看護学」・「精神看護学」・「地域看護学」の5領域を置いています。出願時に、第1志望・第2志望の領域を選択することになります。

分野	領域	領域の内容
看護教育・管理学分野	看護教育学 【担当教員】 教授 水戸美津子 教授 岩永秀子 准教授 小倉邦子	高度化・多様化する医療の動向と社会の変化を見据え、体系的かつ実践的な看護教育が構築できる教育力と研究マインドを修得できるように、看護職者の教育・学習に関わる理論や方法に焦点をあてる。教授一学習理論を用いて、看護教育カリキュラムや教育プログラム開発過程、教授法、評価方法を中心に教授する。特に、将来、看護学教育研究者又は様々な看護組織でのミドルリーダーを目指す者が教育に対する確かな信念と教育・研究力をもつことができるよう、教育哲学や教育方法の理論を踏まえて看護学教育を展開するために必要な知識を教授する。
	看護管理学 【担当教員】 教授 水戸美津子 教授 米澤弘恵 教授 日下修一	看護サービス提供を支える人材、設備、財政ならびに、アウトカムとしてのサービスの質保証をめぐる様々な現象を、制度・政策をはじめとする政治・社会動向との関連の中でとらえ、その改善・変革の道筋が探求できるように教授する。特に、将来様々な看護組織のトップリーダー、ミドルリーダーとして活躍する者のために、組織運営に関する諸概念を学び、組織内及び他職種との協働に必要な方法が理解できるように教授する。さらには、科学的根拠に基づいた看護管理研究の進め方の基礎知識を身につけ、人的資源管理、物的資源管理、財政管理、情報管理、医療安全に関する理解を深め看護管理実践に関する指導的能力が修得できるよう教授する。
実践看護学分野	成人看護学 【担当教員】 教授 榎本麻里 准教授 梅村美代志	成人看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、がんや心疾患など病とともに生活する人々とその家族の療養生活を見通し、成人期における急性・慢性期あるいは終末期にかけて、その人らしく充実した生活を送るための支援に対する課題を探求し、新しい知見と技術を開発する能力が育成されるよう教授する。特に、成人看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために総合的視野に立って、多職種多機関と協働して最適な保健医療福祉サービスを統合して提供できるようなマネジメント力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	老年看護学 【担当教員】 教授 高木初子 准教授 長井栄子	老年看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、老年期の特徴と健康課題を理解し、高齢者が地域社会の中で健康的に生きがいを持って生活するための援助方法や地域包括ケアシステムの構築などの課題に取り組むことができるよう教授する。特に、老年看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために老年者の健康維持・増進に向けた新しい知見と技術を開発する方法、総合的視野に立って、多職種多機関と協働して最適な保健医療福祉サービスを統合して提供できるようなマネジメント力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	母子看護学 【担当教員】 教授 河田みどり 准教授 小口多美子 准教授 未永香	母子看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、周産期における女性・胎児及び新生児、児童・生徒の健康並びに、思春期、成熟期、更年期、老年期のライフサイクル各期における女性の健康や特性を理解し、子どもと女性の健康に関する支援方法について教授する。特に母子看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために対象のニーズに合わせた看護支援や社会的資源について探求することを通して保健医療福祉及び教育の場における課題に、科学的・論理的な分析に基づき検討・提言できるようなマネジメント力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	精神看護学 【担当教員】 教授 日下修一	精神看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、精神障害をもつ人の看護援助に関して、精神疾患の多彩な症状・日常生活に関連する問題をアセスメントし、保健医療福祉等の関係者と連携し、社会資源を活用しながら地域生活で必要な支援を提供すると共に、地域住民との調整を図り、精神看護の知識・技術の質向上並びに開発に貢献できるように教授する。特に、精神看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために、フィールドワークとその分析を通して精神障害者の理解を深め、生命の尊厳と人権の尊重に基づく倫理観を備え行動できる能力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。
	地域看護学 【担当教員】 教授 野原真理	地域看護学に必要な理論とその活用について教授すると共に、地域で生活する個人、家族、地域住民など地域全体を対象とした健康保持増進、あるいは慢性疾患などの生活上の困難がある看護の対象者とその家族のQOLの維持・向上のための支援方法について教授する。さらに、地域包括ケアシステムの構築に貢献できる看護職として、科学的根拠や理論に基づく高い看護実践力をもって、多職種間連携の中でリーダーシップをもって地域医療・看護を提供する方法について教授する。特に、地域看護学領域でミドルリーダー又は様々な看護組織での教育研究者として活躍するために、地域包括ケアシステムの推進に多職種多機関と協働して最適な保健医療福祉サービスを統合して提供できるようなマネジメント力や看護現象を科学的かつ論理的に探究・分析できる研究力を修得できるよう教授する。

平成30年度 入試日程

修士課程〈一般入試、社会人特別入試〉

入試区分	願書受付期間 〈郵送のみ〉	入試日	合格発表 〈合否通知発送日〉	入学手続期限 〈消印有効〉
前期日程	平成29年 10月30日(月) ～11月14日(火)必着	平成29年 11月18日(土)	平成29年 11月22日(水)	平成29年 11月29日(水)
後期日程	平成30年 1月17日(水) ～1月31日(水)必着	平成30年 2月4日(日)	平成30年 2月8日(木)	平成30年 2月15日(木)

看護学研究科の概要 (共学/昼・夜開講)

1. 組織および学位の名称

研究科	専攻	課程	学位の名称	入学定員 (男女)
看護学研究科	看護学専攻	修士課程	修士(看護学)	8名

2. 所在地

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550 TEL.047-365-1111 (大代表)

※ 交通機関等については、巻末を参照してください。

3. 入学時期・修業年限

入学時期は、春学期(4月)となります。

(1) 修士課程の修業年限は2年とします。

修士課程の最長在学年数は4年、但し、休学期間は、在学年数に算入しません。

4. 課程の修了

課程の修了には、2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、本学の行う修士論文の審査および最終試験に合格することを要します。

5. 資格取得等

本研究科看護管理学領域修了者で日本看護協会が指定する条件を満たす者は、日本看護協会が実施している認定看護管理者の認定審査を受けることができます。

6. 授業の実施方法

授業は大学院生の都合に合わせて履修しやすいように、昼・夜開講及び土曜日の開講としており、夜開講と土曜日開講の授業のみの履修で修了要件を満たすことができます。各人の学習・研究ニーズに合わせた、フレキシブルな履修プランを立てることが可能です。

また、夏期休暇を利用して集中講義等を実施する場合があります。

- 昼間の授業 月曜～土曜日の1時限から5時限（9：00～17：55）
- 夜間の授業 月曜～金曜日の6時限と7時限（18：00～21：10）
- 土曜日の授業 土曜日の1時限から7時限（9：00～21：10）

7. 科目等履修生の受け入れ

研究科に開講される科目のうち、1科目、または数科目に限り、受講を希望する場合は科目等履修生として受け入れる場合があります。

8. 長期履修学生制度

学生が職業を有している等の事情により、修業年限を超えて3年または4年にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを希望する場合には、長期履修学生制度を活用することができます。なお、納付金の総額は、修業年限が3年または4年の場合でも、修業年限2年の場合とほぼ同額になります。

9. 奨学金制度

学生のうち人物、学力ともにすぐれ、健康でありながら経済的理由により修学が困難な者に対して、奨学金制度を設けています。手続き等については、入学式当日のオリエンテーション終了後に説明会を実施します。

（申請の際は、最終学校の成績証明書〈全成績が記載されているもの〉や〈家計支持者の収入が証明できるもの〉が必要）

1 独立行政法人日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金はあくまで貸与であり、先輩奨学生からの返還金と国の予算を主な財源としています。修了後に返還の義務があります。

奨学金種類（平成29年度参考）

(1) 第一種奨学金(無利子)			(2) 第二種奨学金(有利子)				
貸与月額(申込者が自由に選択できます)			貸与月額(申込者が自由に選択できます)				
修士課程学位課程	50,000円	88,000円	50,000円	80,000円	100,000円	130,000円	150,000円

◎上記の奨学金貸与月額等は、平成29年度の金額を参考として記載。

2 香和会特待制度（香和会は、聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部の通学課程の卒業生からなる同窓会です）

香和会員の子女、または孫、そして香和会員本人を対象とした制度です。対象者は出願と同時に申請することで、入学金を10万円免除します。

親子二世代、三世代間の入学や、卒業生のキャリアアップ・再チャレンジに際しての入学を支援する特待制度です。

※入学金が免除となる他の特待制度の対象者は、適用対象外となるのでご注意ください。

※希望する人は、「香和会特待制度申請書」をお取り寄せください。詳しくは入学センターまでお問い合わせください。

3 その他

地方公共団体（各都道府県、市町村）の奨学金や企業その他育英団体の奨学金など数多くありますが、応募にあたっては学生が直接行うものと、大学を通じて行うものがあります。

10. 教育訓練給付制度（一般教育訓練給付）【指定申請中】

本制度は働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件*を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）または一般被保険者であった人（離職者）が厚生労働大臣が指定した講座を修了した場合、本人が申請することにより支払った教育訓練経費（入学金および授業料1年分）のうち、20%に相当する額（但し、10万円を超える場合の支給額は10万円）がハローワーク（公共職業安定所）から支給される制度です。

*雇用保険の一般被保険者である人のうち、支給要件期間が3年以上（初めて教育訓練給付の支給を受けようとする人については支給要件期間が1年以上）ある人等。

詳細については厚生労働省のホームページを確認してください。

注）看護学研究科看護学専攻修士課程は厚生労働大臣が指定した講座に申請中であり、指定されない場合があることを予め承知おきください。

11. 提携ローン等

(1) 聖徳大学では、「株式会社オリентコーポレーション」と提携し、入学予定者、在学生を対象とした『学費ローン制度』を設置しています。

本制度は、低利で「株式会社オリентコーポレーション」から学費等納付金の「学費ローン」を受けられるもので、聖徳大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により修学が困難な学生に対して、経済的負担を軽減することを目的としています。

申込み手続きの方法・審査期間等は、下記へお問い合わせください。

なお、本制度で申込みを行う際には、返済計画を考慮し、慎重に判断してください。

■学費ローンに関するお問い合わせ先

オリコ『学費サポートプラン』について

株式会社オリентコーポレーション 学費サポートデスク

TEL：0120-517-325（フリーダイヤル） 営業時間：9：30～17：30

(2) 「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）

「国の教育ローン」は、大学・短大等に入学・在学するご家庭を対象とした公的な融資制度です。入学に際し、入学手続期限もあり、資料請求等に時間がかかりますので、事前のご相談、お問い合わせをしておき準備をお願いします。

■ご相談・お問い合わせ先

教育ローンコールセンター ホームページ（ホームページからもお申込みいただけます）

TEL.03-5321-8656

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

12. 学生教育研究災害傷害保険制度

この保険は、学生が本学の正課中、学校行事中、課外活動中又は本学施設内において生じた不慮の事故で、身体に傷害を受けた場合に保険金が支給される互助共済制度であり、入学時に全員加入いただいています。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員(男女)
看護学研究科	看護学専攻	8名 [※]

※募集人員は社会人特別入試等を合わせた数。

2. 出願資格

下記の要件のいずれかに該当する者で、かつ看護師の取得者、あるいは平成30年3月に取得見込みの者とする。

- ① 大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ）を卒業した者または平成30年3月に卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または平成30年3月に授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または平成30年3月に修了見込みの者
- ④ 本学大学院が実施する個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達する者（該当すると思われる人はP.9を参照すること。）

3. 入試日程および試験場

(1) 入試日程

入試区分	願書受付期間 〈郵送のみ〉	入試日	合格発表 〈可否通知発送日〉	入学手続期限 〈消印有効〉
前期日程	平成29年10月30日(月) ～11月14日(火)必着	平成29年 11月18日(土)	平成29年 11月22日(水)	平成29年 11月29日(水)
後期日程	平成30年1月17日(水) ～1月31日(水)必着	平成30年 2月4日(日)	平成30年 2月8日(木)	平成30年 2月15日(木)

(2) 試験場

聖徳大学キャンパス（千葉県松戸市）

4. 選考方法

書類審査、専門科目、面接試験

5. 試験科目および試験時間

研究科	専攻	集合時間	試験科目・時間		
看護学研究科	看護学専攻	聖徳大学集合 8:30	専門科目1 9:00～10:15	専門科目2 10:30～12:00	面接試験 13:00～

◎試験内容

- 専門科目1 看護共通試験（看護全般）
- 専門科目2 専攻領域試験（第1志望領域）
- 面接試験 事前課題レポートを活用して実施（各自で作成したレポートのコピーを持参してください）

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員(男女)
看護学研究科	看護学専攻	8名 [※]

※募集人員は一般入試等を合わせた数。

2. 出願資格

下記の要件のいずれかに該当する者で、かつ看護師、保健師、または助産師として平成30年3月までに3年以上の実務経験を有する者とする。

- ① 大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ）を卒業した者または平成30年3月に卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または平成30年3月に授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または平成30年3月に修了見込みの者

3. 入試日程および試験場

(1) 入試日程

入試区分	願書受付期間 〈郵送のみ〉	入試日	合格発表 〈合否通知発送日〉	入学手続期限 〈消印有効〉
前期日程	平成29年10月30日(月) ～11月14日(火)必着	平成29年 11月18日(土)	平成29年 11月22日(水)	平成29年 11月29日(水)
後期日程	平成30年1月17日(水) ～1月31日(水)必着	平成30年 2月4日(日)	平成30年 2月8日(木)	平成30年 2月15日(木)

(2) 試験場

聖徳大学キャンパス（千葉県松戸市）

4. 選考方法

書類審査、専門科目、面接試験

5. 試験科目および試験時間

研究科	専攻	集合時間	試験科目・時間		
看護学研究科	看護学専攻	聖徳大学集合 8:30	専門科目1 9:00～10:15	専門科目2 10:30～12:00	面接試験 13:00～

◎試験内容

- 専門科目1 看護共通試験（看護全般）
- 専門科目2 専攻領域試験（第1志望領域）
- 面接試験 事前課題レポートを活用して実施（各自で作成したレポートのコピーを持参してください）

入学者選抜に係る個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第155条第1項第8号の規程に基づいて、4年制大学の卒業生だけでなく、短期大学や専修学校の卒業生で一定の要件を満たす者には、個別の入学資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる場合には出願資格が与えられます。

1. 個別の入学資格審査の対象者

短期大学、高等専門学校、高等学校看護専攻科、専修学校、各種学校を卒業した人や外国大学日本分校等を修了した人など、大学等卒業資格を有していない人で、入学時に22歳に達する人。

2. 個別の入学資格審査の日程・手順及び入試日

修士課程	前期日程	後期日程
入学資格審査 願書提出期間 ＜最終日必着＞	平成29年10月7日(土)～ 10月20日(金)必着	平成29年11月1日(水)～ 11月17日(金)必着
入学資格審査 ＜書類審査、面接＞	平成29年10月25日(水)～ 10月31日(火)のいずれか1日	平成29年11月21日(火)～ 12月2日(土)のいずれか1日
審査結果の通知	平成29年11月8日(水)	平成29年12月19日(火)

3. 提出書類

本学所定の用紙は、下記資料請求先に請求してください。

- (1) 入学資格認定審査願書（本学所定の用紙）
- (2) 履歴書（本学所定の用紙）
 - ア. 履歴書
 - イ. 臨床実績
 - ウ. 各種研修等の受講歴（教育・管理研修等含む）
 - エ. 学会等の業績
- (3) 卒業・修了証明書（短期大学、高等専門学校、高等学校看護専攻科、専修学校、各種学校等のもの）
- (4) 成績証明書（短期大学、高等専門学校、高等学校看護専攻科、専修学校、各種学校等のもの）

4. 審査方法

書類審査と面接により審査を行い、本学大学院委員会が認定の可否を決定します。

5. 評価基準

提出書類を総合的に判断し、大学を卒業した人と同等以上の学力に達しているか判定します。

6. 入学資格審査において認定された場合の出願について

- (1) 入学資格審査において認定した人は、一般入試への出願になります。
社会人特別入試の出願資格はありません。
- (2) 出願する際、出願用封筒のおもてに赤ペンで「大学院入学資格審査合格」と明記してください。
出願書類の入学志願票右上に赤ペンで「大学院入学資格審査合格」と明記してください。

〈問い合わせ・資料請求〉 聖徳大学大学院入学センター入試グループ TEL.047-366-5551（直通）

出願手続について

(1) 入学検定料

35,000円

(2) 出願先

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学大学院 入学センター入試グループ

(3) 出願上の注意事項

看護学研究科の入学時期は、4月入学となります。

① 入学検定料は巻末の振込用紙により、銀行(または信用金庫)で電信(至急)扱で振込んでください。振込(支払)後、振込受付証明書は出願書類とともに提出してください。

注) なお、留学生の入学検定料については、大学において書類確認を受けてから納入してください。

② 出願書類は、巻末の封筒を使用し、受付期間内に必着するよう郵便局より「簡易書留」で郵送してください。

③ 入学検定料および出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

④ 研究科の実技、実験、実習に支障がないこと。

注) 出願前相談について：出願前に研究等について本学研究科の教員との面談を行います。出願前相談を希望する人は志望する分野・領域の研究指導教員にメールで連絡してください(P.2参照)。

(4) 身体に障がいのある志願者について

身体に障がいのある志願者で、受験上特別な措置および修学上特別な配慮を必要とする人は、出願前に入学センター入試グループへ連絡し、診断書等を持参して事前に相談してください。

<修士課程 出願書類>

注) 調査書、証明書等については、発行日より3か月以内のものを提出してください。

「本学所定用紙」は同封のものを使用してください。

① 入学志願票A(本学所定用紙)

※社会人特別入試志願者……………右上半白に「社会人特別入試」と赤ペンで記入してください。

一般入試志願者……………右上半白には何も記入しないでください。

※学歴、職歴は空白期間のないように記入してください。書ききれない場合は、別紙(任意)に、書ききれない期間を記入し提出してください。

※出願前相談を行った分野・領域の研究指導教員に署名・捺印を必ずいただいでください。

② 受験票F、振込受付証明書G(本学所定用紙)

③ 志望動機書 A4サイズ ワープロ40字×36行 2枚以内(用紙は自由とします)

④ 事前課題レポート A4サイズ ワープロ40字×36行 1,600字以上2,000字以内(用紙は自由とします)

※事前課題レポートの課題テーマは第1志望領域のテーマを選択し、作成レポートの最初に明記した上でレポートを作成してください。課題テーマは次の通りです。

- ・看護教育学：看護基礎教育における臨地実習指導のあり方について
- ・看護管理学：看護の質を保证するための病棟(病院、施設、訪問看護ステーションなどの看護単位も可)でのマネジメントのあり方について
- ・成人看護学：成人患者における意思決定支援の重要性と現状について
- ・老年看護学：高齢者の意思決定を支える看護とその課題
- ・母子看護学：母性看護(または小児看護)の視点から捉えた、周産期における育児支援について
- ・精神看護学：精神科における隔離拘束の必要性和倫理的問題について
- ・地域看護学：地域看護における予防的視点と組織的な活動について

- ⑤ 成績証明書（出願資格に該当する出身校が発行したもの）
※大学に編入学した人は、編入学前（短期大学等）の成績証明書も必要です。
※証明書が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出してください。
- ⑥ 卒業証明書、または卒業見込証明書（出願資格に該当する出身校が発行したもの）、もしくは学位授与証明書あるいは学位記（写）または学位授与申請受理書（大学改革支援・学位授与機構発行）
※証明書が外国語の人は、原本と日本語訳の両方を提出してください。
- ⑦ 写真1枚（3か月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm 正面上半身 脱帽 背景無地）
入学志願票に貼付してください。

『入学志願票』記入方法

「志望の分野、領域および昼夜」項目の「分野・領域」は、以下のいずれかを記入してください。

研究科	専攻	分野	領域〈以下から一つ選択〉
看護学	看護学	看護教育・管理学	看護教育学、看護管理学
		実践看護学	成人看護学、老年看護学、母子看護学、精神看護学、地域看護学

◆受験区分コード表

入試区分	コード
一般入試前期日程	Y2
一般入試後期日程	Y3
社会人特別入試前期日程	Z2
社会人特別入試後期日程	Z3

「志望の分野、領域および昼夜」項目の「昼・夜」は、いずれかに○を付してください。
なお、特定しない場合は両方に○を付してください。

各種コードは以下の通り記入してください。

1. 受験希望日

受験日を西暦で記入。

(例) 平成 29 年 11 月 18 日 = 20171118、平成 30 年 2 月 4 日 = 20180204

2. 受験区分コード

上記の『◆受験区分コード表』を見て、該当するコードを記入。

◎大学に短大等から編入学をした人は、学歴欄に編入学前の学校名、学科も記入してください。

〈入学志願票 記入例〉

Ⓐ

聖徳大学大学院 入学志願票

受験番号	※大学で記入
------	--------

聖徳大学長 川並弘純 殿



私は貴大学院看護学研究科修士課程に入学したいので

所定の書類を添えてお願いいたします。

写 真 欄
1. 上半身脱帽背景なし 2. 縦4cm 横3cm枠なし 3. 最近3か月以内撮影 4. 裏面に氏名を記入のこと 5. 全面のりつけ

平成 29年 11月 16日

フリガナ セイ トク ハナ コ
氏 名 聖 徳 花 子 (男・女)

出身大学等	昭和 30年 3月 聖徳 大学 看護 学部 専攻 平成 看護 学科 コース 卒業(修了)
志望の分野、領域 および昼夜	看護学研究科 短期大学専攻科 卒業(修了)見込 第1志望 看護教育・管理学 分野 看護教育学 領域 (昼・夜) 第2志望 実践看護学 分野 成人看護学 領域
1. 受験 希望日	20171118 2. 受験区分 コード
生 年 月 日	昭和 平成 7年 4月 25日 日生 (22歳) (西暦 1995年)
現 住 所	〒 271-8555 (フリガナ) 千葉県松戸市岩瀬 550 ☎ (047) (366) (5551) 携帯電話 () () () FAX () () ()
履 歴 事 項	昭和 平成 26年 3月 15日 千葉 都道府(県) 聖徳大学附属女子(高等学校) 卒業 (西暦 中等教育学校)
	昭和 平成 26年 4月 1日 聖徳 大学 看護 学部 専攻 入 学 (西暦 看護 学科 コース)
	昭和 平成 30年 3月 9日 聖徳 大学 看護 学部 専攻 卒 業 (西暦 看護 学科 コース 卒業見込)
	昭和 平成 年 月 日
賞 罰	なし
現在の 勤務先名・職名	職名

※注1 元号、性別、昼夜等は、該当するものを○で囲むこと。西暦も記入すること。
注2 各種コードは本入学試験要項の『入学志願票』記入方法を確認して記入すること。
注3 学歴、職歴等は、空白期間のないように記入すること。

平成30年度 聖徳大学大学院 看護学研究科

■ 受験に関する注意事項

- (1) 受験生は、試験開始時刻の30分前までに試験場へ入場すること。受験番号の席に着席し、試験監督の指示を受けること。試験場への入場は試験開始時刻の50分前から許可する。
- (2) 受験票は、試験当日必ず持参すること。
- (3) 受験票を大学から受け取っていないとき、または紛失などの場合は、試験開始前に受付へ申し出ること。
- (4) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内の試験室入室に限り、受験を認める。
- (5) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(HBまたはB)」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り(電動式を除く)」「時計(時計機能のみ)」「眼鏡」とする。
- (6) 本学の建物内は外履き(下足)歩行となっている。
- (7) 試験当日は昼食を持参すること。
- (8) 試験会場内でのスマートフォン・携帯電話等の使用を禁止する。スマートフォン・携帯電話等の電源は切っておくこと。
- (9) 次のことをすると不正行為となることがある。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできない。また、既に受験した全ての教科・科目の受験も無効となる。
 - ① カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えをおそわることなど)をすること。
 - ② 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
 - ③ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ④ 「解答やめ。筆記具を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生に有利な行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中にスマートフォン・携帯電話等を身につけていること(時計代わりの使用も不可)。
 - ⑦ 試験時間中にスマートフォン・携帯電話等や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすこと。
 - ⑧ 試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑩ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

■ 合否通知

- (1) 合否の結果は、発表日に郵便(簡易書留速達)で発送します。
※パソコン・スマートフォン・携帯電話での合否確認はP.16を参照してください。
- (2) 掲示による合否発表は行いません。また、電話による合否の問い合わせには一切応じられません。
- (3) 本学では電報による合否の通知は、一切取り扱っていません。

■ 入学手続について

(1) 入学手続の方法

- ① 合格者は、大学が指定した期日までに「納付金等」を銀行振込(本学所定用紙使用)し、その「銀行振込受付証明書」と入学手続に必要な書類を本学大学院入学センター入試グループに郵送、または直接持参して入学手続を完了させてください。
- ② 期限内に上記の入学手続をとらなかったときは、入学許可を取り消します。
- ③ 入学許可後であっても入学資格および入学願書に誤りや虚偽等があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 志望分野・領域の変更は認められません。

(2) 入学辞退について

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、「入学辞退・納付金返還願」の提出により、入学手続納付金(入学金以外)を返還します。なお、返還金額(入学金以外の納付金)から振込手数料を差し引き、指定口座に振り込みます。

- ① 入学辞退手続について、平成30年3月31日(土)15:00までに完了させてください。
- ② 入学辞退の手続方法は、合格通知に同封の入学手続書類を参照してください。
- ③ 提出された入学辞退の取り消しはできません。

■ 納付金等〈納付金等は、一部改正されることもありますので、ご了承ください〉

(1) 納付金

2年課程〈長期履修学生制度利用なし〉

納入時期	入学金	授業料	施設費
入学時	440,000円	325,000円	150,000円
9月	—	325,000円	150,000円

3年課程〈長期履修学生制度利用〉

納入時期	入学金	授業料	施設費
入学時	440,000円	220,000円	105,000円
9月	—	220,000円	105,000円

4年課程〈長期履修学生制度利用〉

納入時期	入学金	授業料	施設費
入学時	440,000円	170,000円	79,000円
9月	—	170,000円	79,000円

(2) 学生諸費

修了記念品費 1期分 5,500円

(3) その他

- ① 学生教育研究災害傷害保険料（入学時時に納入）2年分 2,430円
（長期履修学生制度利用の場合 3年課程は 3,620円、4年課程は 4,660円）
- ② 香和会費（同窓会・終身会費）入会金 10,000円（入学時時に）、終身会費 20,000円（修了年次徴収）
ただし、聖徳大学大学院、聖徳大学、聖徳大学短期大学部（通学課程）の卒業生は該当しません。

■ 学生寮

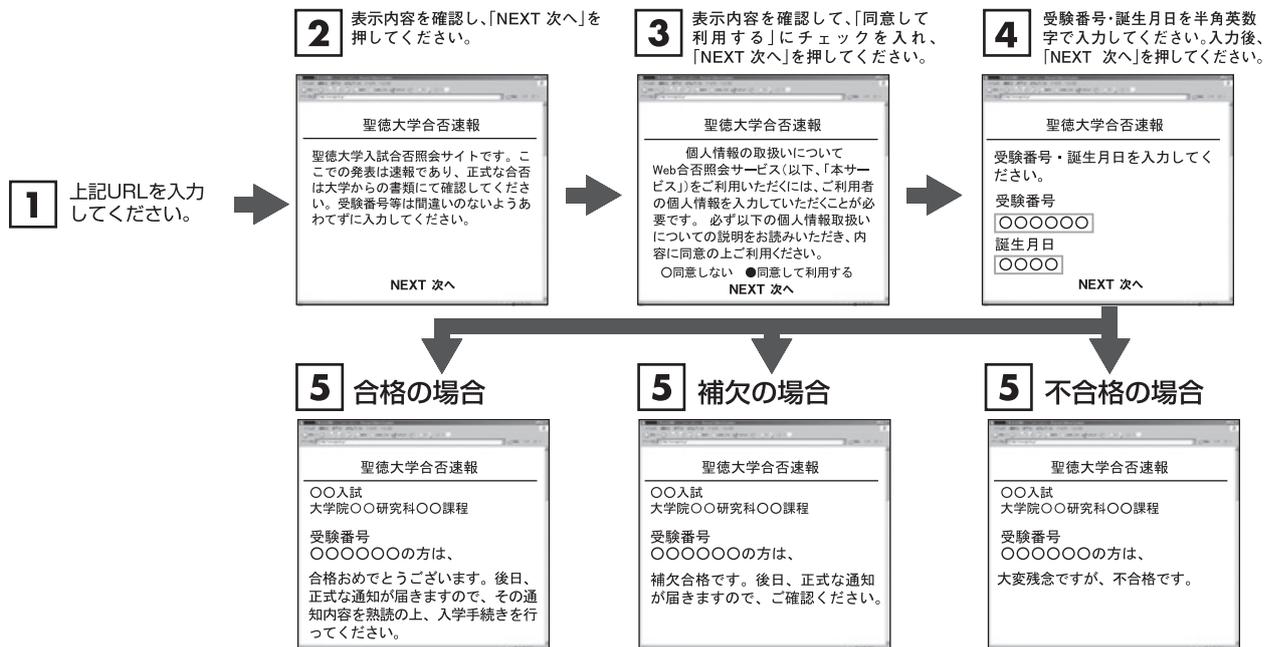
本学では学生寮（女性のみ）を有しています。学生寮については、本学学生支援課学寮グループ〈TEL. 047-365-1111（代表）〉までお問い合わせください。

■ パソコン・スマートフォン・携帯電話での【合否確認方法】

パソコン・スマートフォン・携帯電話 (i-mode、Yahoo!ケータイ、EZweb) で合否の確認ができます。

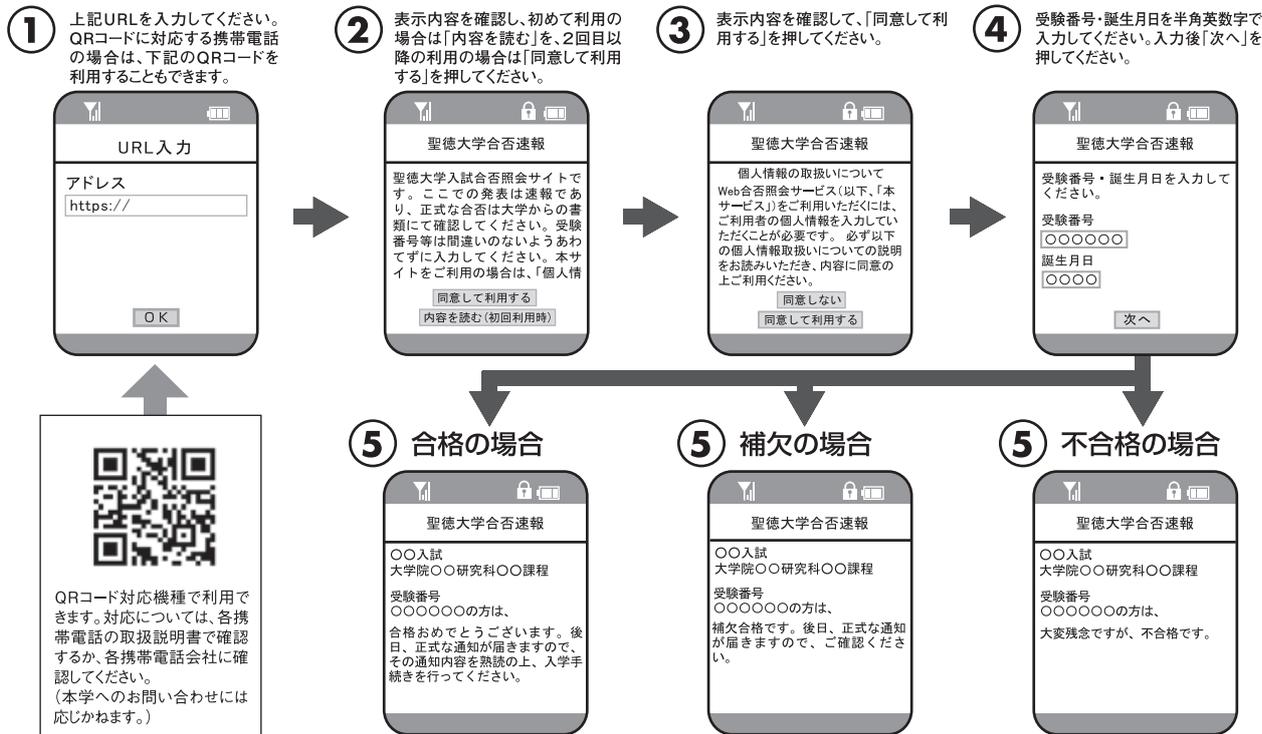
URL <https://www.go-hi.jp/seitoku/>

パソコン・スマートフォンからの照会方法



携帯電話からの照会方法

*携帯サイトのアクセス制限サービスを解除してご利用ください。



注 意 事 項

- このサービスは、合格発表日の13:00から、2日後の13:00まで利用できます。
※上記の期間外は見ることができません。
- サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい状態が予想されます。
その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- 入試を併願した場合は、受験番号が異なるため、試験種別ごとに操作を行ってください。
- 合格者には、合格発表日に合格通知一式を送ります。自宅に到着するのは早くとも発表日の翌日以降となりますのでご了承ください。なお、不合格者には別途通知いたします。

- 本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした、入学手続きの遅れは認めません。

【携帯電話ご利用の際のご注意】

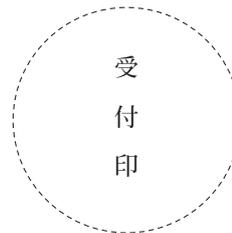
一部の携帯電話(旧機種または特定機種)では利用できない場合があります。合否画面が表示されない場合(エラー画面がでる)などは、携帯機種の特徴、契約内容などを確認してください(携帯電話会社のサイトなどで確認できます)。

詳しい操作方法およびQ&Aは右記URLでも確認できます(携帯電話以外)。URL <https://www.go-hi.jp/seitoku/info/>

聖徳大学大学院 入学志願票

受験番号	※大学で記入
------	--------

聖徳大学長 川並弘純 殿



受
付
印

私は貴大学院看護学研究科修士課程に入学したいので

所定の書類を添えて出願いたします。

平成 年 月 日

フリガナ

氏 名

(男・女)

写 真 欄

1. 上半身脱帽背景なし
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3か月以内撮影
4. 裏面に氏名を記入のこと
5. 全面のりづけ

出身大学等	昭和 平成	年	月	大学	学部 学科	専攻 コース	卒業(修了) 卒業(修了)見込	
志望の分野、領域 および昼夜	看護学研究科		第1志望	分野	領域	昼・夜		
			第2志望	分野	領域			
1. 受験 希望日	20			2. 受験区分 コード				
生 年 月 日	昭和・平成 (西暦)	年	月	日生 (歳)				
現 住 所	〒 (フリガナ)				☎ () () () 携帯電話 () () () FAX () () ()			
履 歴 事 項	学 歴	昭和 平成 (西暦)	年	月	日	都道府県	高等学校 中等教育学校 卒業	
		昭和 平成 (西暦)	年	月	日	大学	学部 学科 専攻 コース 入 学	
		昭和 平成 (西暦)	年	月	日	大学	学部 学科 専攻 コース 卒業 見込	
		昭和 平成 (西暦)	年	月	日			
		昭和 平成 (西暦)	年	月	日			
		昭和 平成 (西暦)	年	月	日			
	昭和 平成 (西暦)	年	月	日				
賞 罰								
現在の 勤務先名・職名	職名							

※注1 元号、性別、昼夜等は、該当するものを○で囲むこと。西暦も記入すること。

注2 各種コードは本入学試験要項の『入学志願票』記入方法を確認して記入すること。

注3 学歴、職歴等は、空白期間のないように記入すること。

平成30年度 修士課程

履 歴 事 項	職 歴	(自) 昭和 平成 年 月 日 勤務先
		(至) 昭和 平成 年 月 日
		(自) 昭和 平成 年 月 日 勤務先
		(至) 昭和 平成 年 月 日
		(自) 昭和 平成 年 月 日 勤務先
		(至) 昭和 平成 年 月 日
		(自) 昭和 平成 年 月 日 勤務先
		(至) 昭和 平成 年 月 日
		(自) 昭和 平成 年 月 日 勤務先
		(至) 昭和 平成 年 月 日
		(自) 昭和 平成 年 月 日 勤務先
		(至) 昭和 平成 年 月 日
	免 許 状 資 格	免許状・資格名
免許状・資格名		昭和 平成 年 月 取得・取得見込
免許状・資格名		昭和 平成 年 月 取得・取得見込
免許状・資格名		昭和 平成 年 月 取得・取得見込
免許状・資格名		昭和 平成 年 月 取得・取得見込
免許状・資格名		昭和 平成 年 月 取得・取得見込
免許状・資格名		昭和 平成 年 月 取得・取得見込
そ の 他	-----	

出願前相談教員		印
---------	--	---

受験番号	※大学で記入
------	--------

平成 年 月 日

聖徳大学長 殿

長期履修申請書

研究科名	聖徳大学大学院 看護学研究科 看護学専攻
フリガナ 氏 名	印

以下の理由により、長期履修学生となることを申請いたします。

〈3年〉平成33年3月31日

入学年月日：平成30年4月1日～希望する修了年月日：〈4年〉平成34年3月31日

↑希望しない方を二重線で消すこと。

1. 現在の職業

- (1) 勤務先
- (2) 所在地
- (3) 勤務の形態（専任・非常勤等）

2. 理由

- (1)ここに342円分の切手(速達料金)を貼ること。窓口出願の場合、切手は不要。
- (2)このハガキに郵便番号・住所・氏名を明記すること。

--	--	--	--	--	--	--	--

住所

氏名

様

大学院 看護学研究科

フリガナ	
志願者氏名	

受験番号	※大学で記入	
志望研究科	看護学研究科 修士課程	分野領域

受験票 ⑥

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
聖徳大学大学院入学センター

大学で切り離し

志願者が切り離し

振込受付証明書 ⑦ (大学へ提出)

受験番号	※大学で記入
志願者氏名	

振込金額を合計欄に記入してください。

合計			千			円
手数料			千			円

◎金融機関のATM(現金自動預入支払機)は利用しないでください。

振込金融機関

取扱金融機関
収納印
1
受験料

取扱銀行で切り離してください。

平成30年度 聖徳大学大学院 看護学研究科 入学試験

入学検定料振込依頼書 ⑧

電信扱

(取扱金融機関保管)

依頼日	平成 年 月 日 ()			振込指定	電信扱	手数料	千		円
振込先	千葉興業銀行松戸支店				金額			千	円
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	2784281		◎取扱金融機関へのお願い 1. 太枠内を必ず電信で打電してください。 2. 金融機関収納印のないものは、無効とします。 3. 収納印欄が3ヶ所ありますので、お手数ですが捺印もれのないようにお願いします。	取扱金融機関 収納印 2 受験料		
	口座名	トウキョウセイトクガクエン 学校法人東京聖徳学園							
依頼人(志願者)	氏名(カタカナ)	志望コード		志願者氏名(カタカナ)					
		↓志望コードは裏面を参照してください。 ↓カタカナは左詰めで記入し、姓と名の間を1マス空けてください。また、濁点等は1マスを使ってください。							
氏名(漢字)									
住所	〒			TEL	()				

取扱銀行で切り離してください。

平成30年度 聖徳大学大学院 看護学研究科 入学試験

振込金額収書 ⑨ (志願者本人保管)

依頼日	平成 年 月 日 ()		
振込先	千葉興業銀行松戸支店		
受取人	普通預金 口座番号 2784281 口座名 学校法人 東京聖徳学園		
フリガナ			
志願者名			

合計			千		円
手数料			千		円

上記のとおり領収致しました。

銀行 支店

取扱金融機関
収納印
3
受験料

※入学検定料を納めた証明として、志願者が大切に保管してください。
※一度提出された出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

(大学からの通信欄)

出願関係書類一式、
受領いたしました。

受 領 印

●印がついている場合、下記の出願書類が不備ですので、
至急送付してください。
(○印のついた部分)

受験票送付用切手 () 円不足
写真 (縦 4 cm×横 3 cm) 1 枚

●不備のものを送付の際は、受験番号・氏名を明記した用紙を
同封してください。

送付先：〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
聖徳大学大学院入学センター入試グループ

●この受験票は、このままの状態を受験当日必ず携行すること。

●破損、汚れのないよう注意すること。

■受験当日の注意

●受験生は、試験開始時刻の30分前までに入場し、受験番号の席に着
席し、受験票を机の上におき、試験監督の指示を受けること。

●試験場への入場は試験開始時刻の50分前から許可する。

●字内は外履き(下足)歩行となっている。

●受験票を紛失した場合は、試験開始前に受付へ申し出て、その指示
に従うこと。

上記以外の受験当日の注意は本入学試験要項を確認すること。

■入試日程等について

本入学試験要項をよく読んで間違いないようにすること。



SEITOKU

聖徳大学大学院

●お問い合わせは入学センターまで

受験相談
フリーダイヤル

 **0120-66-5531**

【ホームページ】 <http://www.seitoku.jp/univ/>

TEL.047-366-5551(直通) FAX.047-366-5553

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 TEL.047-365-1111(大代表)

受験生
応援サイト

<http://ouen.seitoku.ac.jp/>



聖徳大学は「公益財団法人 日本
高等教育評価機構(JIHEE)」が実施
する大学機関別認証評価で、「基準
に適合している」と認定されました。



聖徳大学は「独立行政法人 大学評価・
学位授与機構(NIAD-UE)」(現 独立行
政法人 大学改革支援・学位授与機構)
が実施する大学機関別認証評価で、
「基準を満たしている」と認定されました。



聖徳大学短期大学部は「一般財団
法人 短期大学基準協会」による
第三者評価(機関別認証評価)の
結果、「適格」と認定されました。

聖徳学園は全学園でISO9001-ISO14001を同時認証取得
[2003年11月18日](教育機関として日本初)



ISO9001 (教育の質マネジメントシステム)
ISO14001 (環境マネジメントシステム)

